



日本国憲法 秘密保護法は廃止に じゅうりんの

国民の目と耳と口をふさぎ、戦争への道に突き進む秘密保護法。国会会期末を前にした昨年12月2日、北区議会の共産、民主、社民、新社会の4党派12人の議員は赤羽駅東口で、法案の廃案を訴える超党派の宣伝行動をおこないました。

いま全国津々浦々から、採決を強行した安倍自公政権への怒りの声とともに、「憲法違反の法律は廃止に」の声があきおこっています。



秘密保護法廃案を訴える党区議員 12月6日、王子駅

本年もよろしくお願ひ申し上げます

2014年1月 日本共産党北区議員団 【写真】そねはじめ都議を囲んで飛鳥山公園にて

都有地活用し認可保育園 田端1丁目の都営住宅跡地 共産党都議団の提案実る



北区議会第4回定例会で、田端1丁目の都営住宅跡地を活用し、東京都の「都有地活用による地域の福祉インフラ整備事業」で定員140〜160人の認可保育所の整備をすすめる方針が明らかにされました。2016年4月の開園予定。昨年秋の都議会で日本共産党都議団は、そねはじめ都議の代表質問などで、都有地を活用した保育園増設を提案していましたが、その第1号が北区で実現の運びとなったものです。

日本共産党 北区議員団 ニュース

http://kyoukita.jp/ 2014年 新春号
発行：日本共産党北区議員団
〒114-8508 北区王子本町 1-15-22
Tel 03-3908-7144 Fax 03-5993-0280

特定整備路線
73号線 (十条)
81号線 (西ヶ原)
86号線 (赤西・志茂)

住民の声聞き、計画の見直しを

反対意見続出
東京都は昨年末、北区で対象となっている補助73号線(十条)、同81号線(西ヶ原)、同86号線(赤西・志茂)の3路線4区間の特定整備路線について、事業および測量説明会を開催しましたが、どの会場でも「道路ができればコミュニティが断される」「本当に防

災に役立つのか」「木造住宅の耐震化など道路より先にやるべきことがあるのでは」など、計画に対して疑問や反対の意見が圧倒的でした。

延焼遮断の効果あるのか

本田正則議員は区議会本会議個人質問で、この問題を取りあげ「区は、延焼遮断効果など十分な検証をおこなわないまま決めてしまった特定整備路線を見直すよう、東京都



志茂 86号線説明会=10月29日、なでしこ小

に申し入れよ」と求めました。一方、公明党は代表質問で、こうした地域の動きについて「誤った情報を」喧伝し、住民の不安をあおる一部の勢力がうごめいている」などとのべました。

ご相談はお気軽に 日本共産党北区議員団
tel.3908-7144 fax.5993-0280



宇都宮 章 神谷3-10-8-401 090-4127-7550

●東十条駅南口のバリアフリー化早期実現など誰もが安心して歳を重ねられる北区をめざします。みなさんに支えられながら、今年も頑張ります。お気軽に事務所へお越し下さい。



さがらとしこ 赤羽北3-23-17 3905-0970 (事務所)

●建替え事業や北園小跡地整備のまちづくりにとって、住民参加とともに医療と介護、福祉の連携と充実が求められています。この声を代弁し、議会で提案をつづけてゆきます。



ながいともこ 浮間3-1-54-302 080-4429-6338

●秘密保護法反対の運動では、多くの皆さんと心のつながりを感じました。私たちの生きる権利を脅かすことに対し、もっと、もっと多くの皆さんと一緒に立ち向かえるよう頑張ります。



のの山 けん 岩淵町22-31-401 090-2156-3510

●400億円超の積立金があるのに「財政が厳しい」と民営化による人件費削減や公共施設削減をすすめる北区。働く人を大切に、住民が主人公となる区政に立ち返るべきです。



福島 宏紀 豊島5-4-1-615 090-1206-6925

●昨年の私的流行語大賞は「一点共闘」。「原発ゼロ」「TPP反対」「秘密保護法廃止」と、テーマ毎に立場を超えて立ち上がった民たち。内閣支持率も急落、政権の終わりが始まった！



本田 正則 田端3-4-12-305 090-9240-8066

●駅前再開発や都市計画道路などのまちづくりで、不動産投資を誘導するやり方は戒めなければなりません。住まいや生業(なりわい)、日照・景観、近隣関係を紡ぐ政治を目指します。



八百川 孝 東十条5-1-9-101 090-6798-2153

●平和、そして自由と民主主義という言葉が、これほど重みをもってひびく時代はなかったのではとおもいます。守りぬくことの意義をかみしめながら、今年もがんばり抜きます。



やまき 直人 滝野川2-34-4-201 3917-9827

●北区の高齢化率は23区で最高です。高齢者の皆さんが安心して住み続けられるために、滝野川に特養ホーム建設とコミュニティバスの運行、板橋駅のバリアフリー化を早急に。



山崎 たい子 豊島7-19-10 090-2160-1292

●次世代により良い社会を手渡したい。子ども・若者の貧困解決は切実な課題。公的保育やひとり親家庭への支援拡充、学費・奨学金制度の改善、雇用拡大に取り組んでいます。

北区議会
第4回
定例会

区政に、暮らしを守る提案

介護保険の要支援者はずし 改悪撤回、国に求めよ



「介護保険サービスから要支援1・2をはずす」という政府方針に、利用者や介護事業者から「なぜ利用の多いホームヘルプやデイサービスをはずすのか」「介護の社会化どころか国家的詐欺行為ではないか」と、不安や怒りの声があがっています。

認定者3割に影響

北区では、介護認定者の3割、約4800人が要支援。これが専門職による介護給付でなく、ボランティアだのみの「地

域支援事業」へ移されれば、認知症の早期発見が遅れるなど、介護の重度化につながりかねません。

区議会代表質問で山崎たい子議員は、「区は、政府に介護制度改悪の撤回を求め、地域包括支援センターの強化などでサービス充実をはかるべき」と迫りました。

特別区長会も要望

12月11日、23区特別区長会は「要支援者、介護事業者に及ぼす影響ははかりしれない」として、サービス低下につながる源措置することなど3項目の「緊急要望書」を厚生労働省に提出しました。

4月から耐震工事の赤羽会館 旧赤中に代替施設

赤羽会館が、今年4月から13ヵ月間の耐震工事に入るため、利用者らが代替施設の提供を求めている問題で、北区は旧赤羽中(現赤羽岩淵中)の3特別教室と体育館を代替施設にあてる方針を明らかにしました。



代替施設を求める署名行動

区民の願い実現を

北区に新年度予算要望書を提出

それはじめ都議と日本共産党北区議員団は11月22日、北区に「2014年度予算編成に関する要望書」を提出しました。要望書は区内で活動する諸団体から出された要求を網羅する5つの柱429項目からなり、花川区長は「予算編成の中で十分検討したい」と答えました。

新年度予算要望書にもとづき区長に要望する、それはじめ都議団と日本共産党北区議員団



公団家賃値上げ中止

陳情が継続審査に

北区議会建設委員会

豊島五丁目、王子五丁目、赤羽台の3団地自治会から提出された公団家賃値上げ中止を求める陳情。

共産、民主あすか区民ク、新社会は「家賃が上がったら住み続けられない」「全会一致で採択してきた経過がある」と採択を求めましたが、これまで賛成してきた自民、公明が態度を変えて「継続」を主張したため、継続審査となりました。